

平成24年度 商品テスト分析・評価委員会 委員名簿

●委員12名

(平成25年3月31日現在)

氏名	所属及び役職
石川 正美	神奈川大学 法学部 教授
井部 明広	実践女子大学 生活科学部 食生活科学科 教授
小川 武史	青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授
熊谷 なほみ	公益社団法人 全国消費生活相談員協会 消費生活専門相談員
小山 晴樹	弁護士
谷口 哲夫	独立行政法人 交通安全環境研究所 エグゼクティブ・リサーチャー
長田 三紀	全国地域婦人団体連絡協議会 事務局次長
沼尻 禎二	前一般財団法人 家電製品協会 家電製品PLセンター 次長
早川 哲夫	麻布大学 生命・環境科学部 教授
平野 裕之	慶應義塾大学 大学院 法務研究科 教授
本城 昇	埼玉大学 名誉教授
渡辺 実	弁護士

●専門委員16名

氏名	所属及び役職
相川 潔	くるま総合研究会 代表
牛山 博文	東京都健康安全研究センター 食品化学部 食品成分研究科長
梅垣 敬三	独立行政法人 国立健康・栄養研究所 情報センター センター長
斉藤 弘和	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター 消費安全情報部 交流技術課 課長
小澤 明	東海大学 医学部 専門診療学系 皮膚科学 教授
小野田 元裕	財団法人 日本車両検査協会 東京検査所 所長
加藤 登	一般財団法人 化学研究評価機構 高分子試験・評価センター 高分子・製品安全試験課長
木村 宇一郎	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 安全性情報課 課長
合田 幸広	国立医薬品食品衛生研究所 生薬部 部長
佐久間 義則	財団法人 日本食品分析センター 業務部 お客様サービス部 部長
西田 佳史	独立行政法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター デジタルヒューマン工学研究センター 生活・社会機能デザイン研究チーム長
藤倉 秀美	一般財団法人 電気安全環境研究所 製品認証部長
堀口 逸子	順天堂大学 医学部 公衆衛生学教室 助教
松原 美之	総務省消防庁 消防大学校 消防研究センター 所長
本屋 和男	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 製品安全技術課 課長
山中 龍宏	緑園こどもクリニック 院長

平成24年度 商品テスト分析・評価委員会及び分科会実施状況一覧

	年月	委員会・分科会	品目等
1	平成24年4月	車両・乗り物関連分科会	「折りたたみ自転車」による重大事故の原因究明（案）
2	平成24年4月	車両・乗り物関連分科会	「自転車」による重大事故の原因究明（案）
3	平成24年4月	車両・乗り物関連分科会	「小径タイヤの折りたたみ自転車」のが破損した原因究明（案）
4	平成24年4月	家電・住生活品関連分科会	「圧力鍋」による重大事故の原因究明（案）
5	平成24年4月	食品・化学品関連分科会	「婦人用ブーツ」の原因究明（案）
6	平成24年4月	食品・化学品関連分科会	「婦人用ブーツ」の原因究明（案）
7	平成24年4月	食品・化学品関連分科会	「デジタル式個人線量計」のテスト結果（案）について
8	平成24年5月	車両・乗り物関連分科会	「自転車」による重大事故の原因究明（案）
9	平成24年5月	家電・住生活品関連分科会	「運動靴」による重大事故の原因究明（案）
10	平成24年5月	家電・住生活品関連分科会	「スライサー」による重大事故の原因究明（実施案）
11	平成24年7月	家電・住生活品関連分科会	首掛式の乳幼児用浮き輪を使用する際の注意について（案）
12	平成24年7月	食品・化学品関連分科会	手技による医業類似行為の危害－整体、カイロプラクティック、マッサージ等で重症事例も－（案）
13	平成24年8月	家電・住生活品関連分科会	「スライサー」による重大事故の原因究明（案）
14	平成24年8月	家電・住生活品関連分科会	「紳士用ダウンジャケット」による重大事故の原因究明（案）
15	平成24年8月	家電・住生活品関連分科会	「健康器具」による重大事故の原因究明（案）
16	平成24年9月	家電・住生活品関連分科会	「健康器具」による重大事故の原因究明（案）
17	平成24年10月	家電・住生活品関連分科会	「健康器具」による重大事故の原因究明（案）
18	平成24年10月	家電・住生活品関連分科会	「キャスター付き会議用机」による重大事故の原因究明（案）
19	平成24年10月	食品・化学品関連分科会	「壁紙」による重大事故の原因究明（案）
20	平成24年11月	家電・住生活品関連分科会	スライサーの安全性（案）
21	平成24年11月	家電・住生活品関連分科会	IH クッキングヒーター汚れ防止マットの使用に注意（テストデザイン）
22	平成24年11月	家電・住生活品関連分科会	歩行型ローター除雪機の使い方に関する注意-使用を誤ると、重篤なけがを負うケースも-（テストデザイン）
23	平成24年11月	車両・乗り物関連分科会	「歩行補助車（シルバーカー）」による重大事故の原因究明（案）
24	平成24年12月	家電・住生活品関連分科会	歩行型ローター除雪機の使い方に関する注意-使用を誤ると、重篤なけがを負うケースも-（案）
25	平成24年12月	家電・住生活品関連分科会	「折りたたみ椅子」による重大事故の原因究明（案）
26	平成25年1月	食品・化学品関連分科会	「衣類用コーティングスプレー」による重大事故の原因究明（案）
27	平成25年1月	家電・住生活品関連分科会	IH クッキングヒーターに用いる汚れ防止マットの使用に注意（案）
28	平成25年1月	車両・乗り物関連分科会	自動車用緊急脱出ハンマーの性能（テストデザイン）
29	平成25年1月	家電・住生活品関連分科会	ウォーターサーバーの温水コックが外れて子どもがやけど（案）

	年月	委員会・分科会	品目等
30	平成 25 年 1 月	家電・住生活品関連分科会	IH クッキングヒーターに用いる汚れ防止マットの使用に注意（案）
31	平成 25 年 2 月	食品・化学品関連分科会	医療機関ネットワーク事業からみた家庭内事故－子ども編－
32	平成 25 年 3 月	車両・乗り物関連分科会	「折りたたみ自転車」による重大事故の原因究明（案）
33	平成 25 年 3 月	被服・高分子素材品関連分科会	「バッグ」による事故の原因究明（案）
34	平成 25 年 3 月	車両・乗り物関連分科会	乗用車のアームレスト取り付け部品のすき間に幼児が中指を挟み指先を大けが（案）
35	平成 25 年 3 月	車両・乗り物関連分科会	乗用車のアームレスト取り付け部品のすき間に幼児が中指を挟み指先を大けが（案）
36	平成 25 年 3 月	食品・化学品関連分科会	はっ水剤成分を含む衣類用スプレー製品の安全性－防水、はっ水効果をうたっていない商品について－（案）

外部試験機関へ委託したテスト

・ 定型的テスト

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
1	ウインドーガラスが割れない自動車用緊急脱出ハンマー	硬さ試験	JIS Z 2244「ビッカース硬さ試験－試験方法」
2	火花が出て、衣服を焦がしたヘアドライヤー	電源コードの折り曲げ試験	電気用品安全法
3	初めて装着したタイヤチェーンが切断し、フェンダーを損傷	チェーンの耐衝撃性試験	JIS D 4241「路上走行用自動車－タイヤチェーン」に準ずる
4	破れやすいごみ袋	厚さ測定	JIS Z 1702「包装用ポリエチレンフィルム」
5		引張試験	
6		衝撃試験	
7	圧力鍋の蓋と本体が飛び、飛散した中身でやけど	外観、構造、寸法及び容量	SG基準「家庭用の圧力なべ及び圧力がま」
8		取っ手の温度	
9		開蓋性能	
10		圧力調整装置の構造及び作動性能	
11		安全装置の構造及び作動性能	
12		耐圧性能	
13	自動車用緊急脱出ハンマーの性能	硬さ試験	JIS Z 2244「ビッカース硬さ試験－試験方法」
14		シートベルト切断性能テスト	GSマーク認証試験「緊急時車外脱出用ハンマー機能安全性比較試験」に準ずる
15		ウインドーガラス破砕性能テスト	
16	デジタル式個人線量計のテスト結果	ガンマ線照射試験(個人線量計)	JIS Z 4312「X線、 γ 線、 β 線及び中性子用電子式個人線量(率)計」に準ずる、JIS Z 4511「照射線量測定器、空気カーマ測定器、空気吸収線量測定器及び線量当量測定器の校正方法」
17		ガンマ線低線量率長時間照射試験	
18	置いていた簡易ガスライターによる車内のメーターパネルの溶解	火炎の高さ試験	消費生活用製品安全法
19		スピitting及びフレアリング試験	JIS S 4801「たばこライター－安全仕様」

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
20		火炎の消化試験	
21		繰り返し燃焼性試験	
22		連続燃焼性試験	
23	左脚の付け根にかゆみが生じた婦人下着	アレルギー誘発性染料	エコテックス規格100
24	短期間の使用でひび割れが発生し、漏れた雨靴	素材の引張試験	JIS S 5005「長靴」
25		甲材料の耐屈曲性	JIS K 6545「革の耐屈曲性試験方法」
26	合成皮革部分が破損した運動靴	甲皮の耐屈曲性試験	JIS K 6505「靴甲用人工皮革試験方法」
27	雨の日に運動靴を履いていて転倒し骨折	耐滑性の比較	JIS T 8101「安全靴」
28	履いていて湿疹が現れるようになった婦人用ブーツ	アレルギー誘発性分散染料等の確認	エコテックス規格100
29		2,4-ジアミノトルエンの確認	
30	顔が真っ赤に腫れ上がった美容液マスク	フェノキシエタノールの定量	化粧品基準
31		メチルイソチアゾリノンの定量	
32	自動車のブレーキが利かずにフェンスに衝突	制動力	車両継続検査
33	スチームクリーナー(スタンド式)のプラグから火花が出て、本体のコードの付け根から発煙	電源コードの折り曲げ試験	電気用品安全法
34	小さくて着用できないスパッツのサイズ表示の適正さ	生地伸びやすさ	JIS L 1096「織物及び編物の生地試験方法」
35	使用した床で、危うく転倒しそうになったフローリング用のワックスシート	滑り性試験	JIS A 1454「高分子系張り床材試験方法」
36	亀裂が入ったり、チェーンが切断するなど不良が生じた小径タイヤの折りたたみ自転車	チェーンの引張強さ	JIS D 9417「自転車用チェーンに準ずる」
37	紳士ズボンの破損	引裂強さ	JIS L 1096「織物及び編物の生地試験方法」
38		引張強度	
39		摩耗強さ	

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
40	婦人靴（ハイヒール）のヒール取り付け部分に隙間が生じ捻挫	ヒールの取り付け強さ	ISO22650 “Footwear - Test method for whole shoe - Heel attachment”
41	回収対象商品と類似している自動車用緊急脱出ハンマー	硬さ試験	JIS Z 2244「ビッカース硬さ試験－試験方法」
42	使用后、湯を浴びたら、貼っていた顔と首が赤く腫れた化粧品（美容マスク）	光毒性試験	化粧品の安全性評価に関する指針2008
43	革製の紳士コートの破損	引張切断荷重と伸び率	JIS K 6552「衣料用革試験方法」
44		引裂荷重	
45	モール糸が飛び出したこたつ布団カバー	スナッグ試験	JIS L 1058「織物及び編物のスナッグ試験方法」A法
46		糸の滑脱抵抗力試験	JIS L 1096「織物及び編物の生地試験方法」A法
47	カセットコンロを点火したらカセットボンベの口に着火	カセットコンロのガス通路気密試験	液化石油ガス法
48	幼児用歯ブラシの柄が使用中に折れ、断面が鋭利で危険	耐久試験	ISO 20126 「Dentistry-Manual toothbrushes-General requirements and test methods」
49	初めて着用した婦人カーディガンで自動車用シートに移染。皮膚にも色が付き、湿疹と激痛を発症	染色堅ろう度	JIS K 6547「革の染色摩擦堅ろう度」、JIS L 0848「汗に対する染色堅ろう度」
50		アレルギー誘発性分散染料の確認	エコテックス規格100
51	飼育していた海水魚が死亡した水質改良剤	急性毒性試験	魚類急性毒性試験
52	色落ちしやすい黒色のスエードの婦人用サンダル	染色堅ろう度	JIS L 0848「汗に対する染色堅ろう度」、JIS L 0849「摩擦に対する染色堅ろう度」
53	ブレーキの利き不良や急発進がおきたという自動車	制動力	車両継続検査
54	4カ月の使用で中央部が黒く焦げたフライパン	塗膜の厚さ	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
55		塗膜の耐摩耗性	
56	調理したものに苦味が生じるフライパン	溶出試験（HM・過マンガン酸K消費量）	食品衛生法

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
57	内面が剥がれたフッ素樹脂加工のフライパン	塗膜の耐摩耗性	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
58		溶出試験 (HM・過マンガン酸K消費量)	食品衛生法
59	水がしみてくる長靴	防水性試験	JIS S 5005「長靴」
60	電子レンジで使用すると異臭がするシリコン製の電子レンジ・オーブン用調理器	材質試験及び溶出試験	食品衛生法
61	臭いが強く、鼻炎、頭痛、喉の痛み等を発症した柔軟仕上げ剤	揮発性有機化合物 (VOC)	JIS A 1965「室内及び放散試験チャンバー内空气中揮発性有機化合物のTenax TA(R)吸着剤を用いたポンプサンプリング、加熱脱離及びMS/FIDを用いたガスクロマトグラフィーによる定量」
62	靴底の剥がれた婦人用ショートブーツ	表底の剥離試験	JIS T 8101「安全靴」
63		表底の剥離試験	ISO 17708:2003
64	空気栓を口にくわえて空気を入れようとしたところ、口の中がしびれるなどの症状が現れたビーチボール	フタル酸エステル類の分析	食品衛生法
65	組成表示が疑われた婦人ブラウス	繊維鑑別、混用率調査 ①	JIS L 1030-1、1030-2「繊維製品の混用率試験方法」
66	組成表示が疑われた婦人ブラウス	繊維鑑別、混用率調査 ②	JIS L 1030-1、1030-2「繊維製品の混用率試験方法」
67	口腔内と顔が腫れるなどの症状が現れたという歯ブラシ	重金属の溶出試験	食品衛生法
68		有機物の溶出試験	
69	壁紙のリフォームで体調不良	建築材料から放散されるホルムアルデヒド	JIS A 1901「建築材料の揮発性有機化合物 (VOC)、ホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物放散測定方法—小形チャンバー法」

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
70		建築材料から放散される揮発性有機化合物（VOC）の室内濃度	JIS A 1965「室内及び放散試験チャンバー内空气中揮発性有機化合物のTenax TA(R)吸着剤を用いたポンプサンプリング、加熱脱離及びMS/FIDを用いたガスクロマトグラフィーによる定量」
71	ミネラル還元水素水生成器の活性酸素消去能	マグネシウムの定量	日本食品標準成分票の分析法に準ずる
72	組成表示が疑われた婦人ズボン	繊維鑑別、混用率調査 ①	JIS L 1030-1、1030-2「繊維製品の混用率試験方法」
73	組成表示が疑われた婦人ズボン	繊維鑑別、混用率調査 ②	JIS L 1030-1、1030-2「繊維製品の混用率試験方法」
74	ベルト穴に亀裂が生じた合成皮革の婦人用ベルト	耐折試験	JIS P 8115「紙及び板紙—耐折強さ試験方法—M I T 試験機法」に準ずる
75	表示ほどの冷感が感じられない冷感タオル。生地も変色。	染色堅ろう度	JIS L 0844「洗濯に対する染色堅ろう度試験方法」（A-2法）
76	折りたたみ椅子の座面が外れ転倒し足首を負傷	強度試験	JIS S 1032「オフィス用いす」
77	新しい弁当箱の臭いが洗っても取れず不快	材質及び溶出試験	食品衛生法
78	サングラスを通して見た画像の鮮明さの広告が疑われたサングラス	透過率の調査	JIS T 8141「遮光保護具」
79	回転する籐製椅子の脚が破損	座面の静的強度試験	JIS S 1203「家具—いす及びスツール—強度度と耐久性の試験方法」
80		背もたれの静的強度試験	
81		座面の耐久性試験（50,000回）	
82		背もたれの耐久性試験（50,000回）	
83		脚部の静的前方強度試験	
84		座面の耐衝撃性試験	
85	衣類用のコーティングスプレーで肺傷害等を発症	粒子径	防水スプレー安全確保マニュアル作成の手引き
86	効果が疑われた紫外線を99%以上カットすると表示された自動車用窓ガラスフィルム	紫外線透過率、紫外線遮蔽率の算出	JIS S 3107「自動車窓ガラス用フィルム」
87		UPF値の算出	AS/NZS 4399 "Sun protective clothing--Evakuation and classification"

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
88	オフィス用椅子のひじ掛けの折損	強度試験 (1) ひじ掛け部分の静的水平力試験	JIS S 1032「オフィス用いす」
89		強度試験 (2) ひじ掛け部分の静的垂直力試験	
90		強度試験 (3) ひじ掛け部分の耐衝撃性試験	
91	調理中に異臭がするフッ素樹脂加工の片手鍋	溶出試験	食品衛生法
92	1週間で破損したサンドバッグ	内部調査	JIS K 6400-4「軟質発砲材料-物理特性の求め方-第4部: 圧縮残留ひずみ及び繰返し圧縮残留ひずみ」2004A法(定荷重法)、JIS K 6401「耐荷重用軟質ポリウレタンフォーム-仕様」
93	お湯を沸かすと異臭がする電気ケトル	溶出試験	食品衛生法
94	加湿器のコードから火花が散ってプラグの根元が断線	電源コードの折り曲げ試験	電気用品安全法
95	不快な臭いの入浴剤	揮発性有機化合物 (VOC) の確認	JIS A 1965「室内及び放散試験チャンバー内空气中揮発性有機化合物のTenax TA (R) 吸着剤を用いたポンプサンプリング、加熱脱離及びMS/FIDを用いたガスクロマトグラフィーによる定量」
96	カシミア100%の表示に問題があったストール	混用率	JIS L 1030-2「繊維製品の混用率試験方法-第2部: 繊維混用率」
97	折りたたみ自転車の前フォークが折れ、転倒し骨折	材質定量	JIS H 1305「アルミニウム及びアルミ合金の発光分析方法」
98		引張試験	JIS Z 2241「金属材料引張試験方法」
99	細かな羽毛が吹き出したはんでん	吹出し試験	日本羽毛製品協同組合「ダウンウェア吹出し試験(タンブルドライ法)」

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
100		側生地 の物性	JIS L 1096「織物及び編物の生地試験方法」
101		縫製	全日本寝具寝装品協会「羽毛ふとん」
102		羽毛組成混合率	JIS L 1903「羽毛試験方法」
103	農機具のエンジンが掛かりにくくなったガソリンの品質	品質検査	揮発油等の品質の確保等に関する法律
104	子ども用のシャンプーが垂れて目に入り、角膜びらんを発症	眼刺激性試験	経済協力開発機構（OECD）の化学物質の試験に関するガイドライン405「急性眼刺激性/腐食性」
105	保温していたお湯から異臭がするステンレス魔法びん	溶出試験	食品衛生法

・専門的テスト

	テーマ	テスト項目名
1	折りたたみ自転車で走行中に、サドルの支柱が破損したため、転倒し骨折	シートポストの破面観察
2	自転車に取り付けたライトが駐輪中の転倒のはずみで破損	破断面観察
3	ワインのスクリューキャップを開けたところ、瓶が割れて、指をけが	破断面観察
4	突然砕けて吹き飛んだ片手鍋のガラス製の鍋蓋	破断面観察
5	短期間の使用でひび割れが発生し、漏れた雨靴	靴の屈曲試験
6	黄色の溶出物が現れた塗りの椀	溶出物の分析（有機分析）
7	主要成分の濃度表示がない健康食品	フォルスコリンの定量
8	小さくて着用できないスパッツのサイズ表示の適正さ	ダミーによる衣服圧測定
9	目に若干の痛みを感じた日食観察用ガラスの適否	分光光度計による可視光線等の透過率測定
10	紳士ズボンの破損	外観観察
11	写りが悪くなった赤外線照射器	赤外線の分光放射強度測定（照度、波長分布 1m, 2m, 3m, 4m, 5m）
12	白いカビのようなものが発生した耐熱食器	異物検査
13	携帯電話用充電器の電源コードの被覆の剥がれ	組成調査
14	携帯電話用充電器の電源コードの被覆の剥がれ	組成調査
15	破損しやすい子ども用眼鏡	破面観察
16	内面が剥がれたフッ素樹脂加工のフライパン	断面観察
17	接続部からのガス漏れが疑われたカセットボンベとバーナー	ガス漏れ検知テスト（ガス通路の気密性）
18	ふたが破損した目薬	外観観察
19		破断面観察
20	さび、割れで水漏れしたステンレス製の流し台	材質分析、破断面調査、ひずみ測定

	テーマ	テスト項目名
21	ミネラル還元水素水生成器の活性酸素消去能	スーパーオキシド消去活性
22	椅子の座面と支柱パイプをつなぐ溶接部の破断	破断面観察
23	扇風機の支柱が折れ、破片が顔に当たりけが	破面観察
24	ワニ革ではなく型押し革に見えた紳士用ベルト	革の判定
25	ガラス製のビールジョッキの底が抜	破面観察
26	けて左手首をけが	ひずみ測定
27	回転する籐製椅子の脚が破損	破断した木ねじの破面観察
28	効果が疑われたネズミの殺そ剤	殺そ成分(ジフェチアロール)の定量
29	裏板にカビのような白い粉が全面に吹いた額縁	細菌・真菌培養による付着物の鑑別
30	調理中に異臭がするフッ素樹脂加工の片手鍋	におい成分の分析
31	お湯を沸かすと異臭がする電気ケトル	におい成分の分析
32	ステロイドの含有が疑われた馬油のクリーム	ステロイド成分の分析
33	タンクに穴が開き、灯油が漏れた石油ファンヒーター	タンク底部、断面観察
34	外国製の毛染めができる酢酸鉛配合のヘアクリーム	含有成分の定量
35	踏み台の踏み板が外れて転落し、腰部を強打	破断面観察
36	折りたたみ自転車の前フォークが折れ、転倒し骨折	破断面観察、金属組織観察
37	保温していたお湯から異臭がするステンレス魔法びん	におい成分の分析

消費生活センターの商品テスト事例

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
1	マグロを主原料とする加工品	総水銀量、表示	北海道立消費生活センター
2	トマトの糖含有量	糖組成、糖含有量、官能試験(甘味、酸味など)	北海道立消費生活センター
3	防災用電池(水電池)	回路電圧、JISによる持続時間、低温試験、水以外での起電力、寸法、重さ、使用性能、経済性、表示	北海道立消費生活センター
4	充電式単三電池	回路電圧、JISによる持続時間、低温試験、機器による持続時間、充電にかかる消費電力量、価格、表示	北海道立消費生活センター
5	家庭用洗濯機で洗える紳士用スーツ	耐洗濯性(外観保持性、寸法変化率、変退色、縫製、乾燥性、表示、価格)	北海道立消費生活センター
6	家庭用マスク	インフルエンザの予防・感染防止や花粉症対策として家庭用マスクを着用する方々が多いが、マスクには様々なものがあり、価格差も大きく、どのマスクを購入すべきか消費者にとって選択が難しい。このため、消費者の購入の際の一助となるよう、家庭用マスクについてどのような商品があるかを調べ、購入のポイントや正しい使用方法などについて整理し情報提供	岩手県立県民生活センター
7	食品容器の変形調査	電子レンジを使用して食品を加熱する際、何度でプラスチック製容器が変形するかを調査。JIS2029 プラスチック製食品類の耐熱性試験に基づき、電子レンジで加熱を行い変形する温度を確認	かながわ中央消費生活センター
8	シリコーン製食品調理器具の安全性調査	シリコーン製食品調理器具について、JIS2029 プラスチック製食品類の耐熱性試験に基づく加熱試験、加熱時に発生する物質の分析等を実施し、安全性について調査	かながわ中央消費生活センター
9	柔軟剤の適正使用調査	柔軟剤の使用方法を変えることで、洗濯物にシミや変化が生じるかを確認	かながわ中央消費生活センター
10 11 12	卓上式電磁調理器	電磁調理器は、安全性が高く高齢者にも安心して使用できる調理器として注目されており、店頭には様々な機種が並べられている。その一方で、使用中に白煙が出たり、火災に至った事例も発生している。そこで、北陸3県のセンター共同で、卓上型電磁調理器の表示、構造・仕様等、性能、安全性等についてテストを実施	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県消費生活センター
13	ポット型浄水器	ポット型浄水器のろ過性能やろ材成分の安全性等を調査。項目は①表示事項等②ろ材成分③浄水能力④ろ過液量⑤けんだく物質⑥使用性	石川県消費生活支援センター
14	使い捨てライター	新規製の使い捨てライターの安全性や性能等を調査。項目は①構造及び外観②警告表示等③押込み力④火炎の高さ⑤消火試験⑥燃料充填量⑦落下試験⑧耐熱性試験等	石川県消費生活支援センター
15	梅干	スーパーマーケットで販売されている梅干しや調味梅干し、地元で販売されている地場産の梅干し、消費者団体会員の自家製梅干しの塩分、合成着色料等をテスト	福井県消費生活センター
16	菓子中のアクリルアミド	こどものおやつとして人気の高いスナック菓子を中心とした菓子類を対象として、アクリルアミド含有量を調査	静岡県環境衛生科学研究所

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
17	コエンザイム Q10 サプリメント	コエンザイム Q10 サプリメント中のコエンザイム Q10 含有量とコエンザイム Q10 と併せて配合されているビタミン E 含有量を調査し、サプリメントの利用に関する留意点を調査	静岡県環境衛生科学研究所
18	化粧品のパラベン含有量	消費者を対象に化粧品による皮膚トラブル経験等についてアンケート調査を実施。また、一般的に防腐剤として使用されているパラベンについて、ファンデーションとほお紅を対象として含有量を調査	静岡県環境衛生科学研究所
19	LED 電球の特性について(配光、明るさ、省エネ)	LED 電球について「真下は明るいが周辺は暗い」、「表示が 60W 形相当とあったが暗い」、「メーカーにより規格や大きさがバラバラでわかりにくい」などの苦情があったことから、LED 電球と白熱電球、電球形蛍光灯を試買し、LED 電球の特性をテスト	兵庫県立健康生活科学研究所 生活科学総合センター
20	保冷剤の比較テスト	一般家庭用に販売される保冷剤に近頃「-16℃」などマイナス温度帯で凍結するものが増えている。しかし、「よく冷えると書いてあったのに通常の保冷剤より冷えない」という苦情があったことから、保冷剤を試買し、保冷性能の比較テストを実施	兵庫県立健康生活科学研究所 生活科学総合センター
21	軽作業用手袋及び軍手のホルムアルデヒドの測定	軽作業用手袋や軍手に滑り防止のための樹脂加工がされている製品が多くみられ、一般的に樹脂加工に用いられる加工助剤からホルムアルデヒドが検出されることからホルムアルデヒド溶出試験を実施	札幌市市民まちづくり市民生活部 消費者センター
22	電気ジャー炊飯器	テスト対象：価格帯や炊飯タイプの異なる機種 5 台 テスト項目：価格・取扱説明書の有無・注意喚起、警告などの表示の有無・炊飯時間・消費電力量・品質表示・取扱い上の注意・味・使い勝手	横浜市消費生活総合センター
23	非常用ラジオ(5 種のうち 1 種は輸入品)	平成 22 年度末には東日本大震災が起こり、続いて平成 23 年度は洪水による災害が全国でも発生した。いつ起こるかかわからない自然災害に対し、市民はどのようにとらえ、考え、生活しているのか防災に関するアンケート調査と、非常時の情報収集手段としてラジオの使用テストを実施。 項目は①大きさ②重さ③選局のしやすさ④聞きやすさ⑤取り扱い説明書のわかりやすさ⑥価格⑦ライトの明るさ⑧手回しの使い勝手⑨サイレン・ホイッスルの音⑩携帯充電機能	新潟市消費生活センター
24	いか塩辛	塩分	函館市消費生活センター
25	植物工場で生産されたリーフレタスの栄養成分分析	植物工場で生産されたリーフレタスの栄養成分(基礎成分、ビタミン類、ミネラル類)を分析し、その特徴を解析	帯広市消費生活アドバイスセンター
26	ハウス栽培と一般栽培のホウレン草の栄養成分比較	加温区栽培と無加温区栽培のホウレン草について栄養成分(ミネラル成分、硝酸態窒素)を分析し特徴を比較	帯広市消費生活アドバイスセンター
27	植物工場で生産されたホウレン草の栄養成分分析	植物工場で生産されたホウレン草の栄養成分(基礎成分、ビタミン類、ミネラル類)を分析し、その特徴を解析	帯広市消費生活アドバイスセンター
28	マヨネーズの油脂・塩分・糖分の含有量テスト	健康管理上、購入する場合の基準として、メーカー4社 10 種類の商品について油脂・塩分・糖分の含有量の比較測定、併せて味覚も確認。油脂については、北海道消費生活センター商品テスト部に依頼	苫小牧市消費者センター
29	試買量目調査	(豚肉、魚の切身(鮭)、長芋、たらこ、バナナ)5 品目を市内 19 店舗より購入し、(社)北海道計量協会の検査員立会いのもと、計量を実施。結果は市の商店街振興組合連合会を通じ各店舗に伝え、指導を依頼	江別市消費生活相談窓口

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
30	商品量目試買調査	食料品を対象に合理的で安全な消費生活のあり方を啓発し、消費生活安定向上を目的に実施	本別町役場企画振興課
31	ヘアカラートリートメント	汗による移染の有無	新宿区立新宿消費生活センター
32	市販シリコン製の調理器具を含む食品用プラスチックの安全性の実態	アセチルアセトン法によるホルムアルデヒドなどの検出及び煮沸5分後同条件の抽出液の比較、および原産地の調査	豊島区消費生活センター
33	炊飯ジャーの保温臭について	「炊き上がった時点」「保温3～4時間」「保温6～7時間」「翌朝」に蒸気口からの臭いと「フタを開けた時の内釜の臭い」「ご飯の臭い」「ご飯の食味」についてテスト	敦賀市消費生活センター
34	電気炊飯ジャー	保温すると乾燥してご飯が食べられないという相談内容を確認するため	寝屋川市立消費生活センター
35	紳士用ズボン	洗濯後、収納していた紳士ズボンの変色原因調査のため	寝屋川市立消費生活センター
36	電気ひげそり器	商品を使うと火傷をするという相談内容の原因調査	寝屋川市立消費生活センター
37	背筋矯正ベルト	アレルギーの原因特定のため	寝屋川市立消費生活センター
38	洗面化粧台の鏡	ソルベントクラックが発生、その原因物質の究明	寝屋川市立消費生活センター

※：共同テスト

(単位：円)

○業務別決算額（決算報告書）

区 分	平成23年度					平成24年度					対前年度増△減額	
	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額
業務	2,282,617,738	136,870,905	101,203,665	35,667,240	0	2,557,163,360	98,264,307	75,747,287	22,517,020	0	274,545,622	△ 38,606,598
広報業務	141,437,271	98,814,569	98,814,569	0	0	117,465,863	74,031,407	0	0	0	△ 23,971,408	△ 24,783,162
情報・分析業務	1,165,390,314	0	0	0	0	1,154,940,905	0	0	0	0	△ 10,449,409	0
相談業務	245,361,895	910,360	910,360	0	0	232,501,830	733,320	733,320	0	0	△ 12,860,065	△ 177,040
商品・サービス業務	277,503,205	0	0	0	0	612,900,581	0	0	0	0	335,397,376	0
研修業務	84,162,407	18,762,620	0	18,762,620	0	49,616,176	5,923,940	5,923,940	0	0	△ 34,546,231	△ 12,838,680
企画調整業務	294,142,801	18,383,356	1,478,736	16,904,620	0	320,652,628	17,575,640	982,560	16,593,080	0	26,509,827	△ 807,716
A D R経費	74,619,845	0	0	0	0	69,085,377	0	0	0	0	△ 5,534,468	0
一般管理費	209,997,336	24,287,732	0	0	24,287,732	193,273,274	13,728,031	0	0	13,728,031	△ 16,724,062	△ 10,559,701
人件費	1,234,402,166	0	0	0	0	1,064,631,134	0	0	0	0	△ 169,771,032	0
役員員給与	972,776,212	-	-	-	-	878,587,610	-	-	-	-	△ 94,188,602	-
法定福利費	124,334,354	-	-	-	-	121,003,824	-	-	-	-	△ 3,330,530	-
退職手当	137,291,600	-	-	-	-	65,039,700	-	-	-	-	△ 72,251,900	-
	3,727,017,240	161,158,637	101,203,665	35,667,240	24,287,732	3,815,067,768	111,992,338	75,747,287	22,517,020	13,728,031	88,050,528	△ 49,166,299

(注) 決算額には前年度契約済繰越額を含んでいる。

○対前年度決算額に対する主な増減内訳

区分	増減額 (単位：円)	主な増減内訳
業務経費	274,545,622	
広報業務	△ 23,971,408	HP現状分析・ガイドライン等作成業務(△3,874千円)、固定資産取得費(HP機器)(△2,806千円)、国民生活印刷製本費(△7,648千円)、くらしの豆知識印刷製本費(△3,754千円)、出前講座委託費(1,296千円)、非常勤職員手当(2,204千円)、事務補助員手当(△2,529千円)、販売手数料(△6,543千円)
情報・分析業務	△ 10,449,409	PC-LANサーバー更新(44,725千円)、医療機関ネットワーク構築(34,012千円)、PIO-NET端末追加配備賃借料(10,670千円)、事故情報DBアプリケーション変更作業(7,329千円)、自然言語データ解析研究(△18,287千円)、PIO-NETアプリケーション変更作業(△92,933千円)
相談業務	△ 12,860,065	非常勤職員手当(9,102千円)、震災110番関係(△15,491千円)、土日休日相談運営(△4,870千円)、派遣職員(△755千円)
商品テスト業務	335,397,376	商品テスト機器購入費(320,232千円)、放射線物質検査機器地方配備関係経費(19,211千円)、派遣職員(△2,016千円)
研修業務	△ 34,546,231	図書費(△3,226千円)、講師謝金(△6,721千円)、研修旅費(△6,171千円)、研修会場借料(△4,701千円)、研修講座運営委託(△3,385千円)、事務補助員手当(△2,176千円)、研修会場整備費(△2,102千円)、固定資産取得(△2,171千円)
企画調整業務	26,509,827	消費生活相談専門家の巡回事業(31,882千円)、非常勤職員手当(△2,895千円)、資格認定関係印刷製本費(△1,045千円)
A D R経費	△ 5,534,468	非常勤職員手当(2,128千円)、委員手当(△3,488千円)、旅費(△2,747千円)
一般管理費	△ 16,724,062	非常勤職員手当(1,857千円)、土地使用料(1,184千円)、総合管理業務(△14,667千円)、派遣職員(△1,639千円)、納付消費税(△1,112千円)、固定資産取得(△816千円)

(単位:円)

【貸借対照表】 資産の部	平成23年度①	平成24年度②	増減額(②-①)	備考(単位:千円)
I 流動資産				
現金及び預金	3,448,671,514	2,517,767,029	△ 930,904,485	
有価証券	3,137,137,661	2,466,348,130	△ 670,789,531	1年以内に満期となる有価証券(H23:8口(国債))
売掛金	243,140,339	0	△ 243,140,339	くらしの豆知識(6,726)、国民生活(△2,045)、リポート著作権(△383)、その他出版物(△423)、施設利用(△1,223)
たな卸資産	31,930,819	34,582,715	2,651,896	くらしの豆知識(△17,954)、国民生活(△446)、誌上法学講座(△1,319)
前払費用	33,844,031	13,949,876	△ 19,894,155	
未収収益	1,967,240	1,429,000	△ 538,240	火災保険(△203)
その他の未収入金	279,850	152,342	△ 127,508	
	371,574	1,304,966	933,392	労働保険料精算分(1,290)、会議室等使用料(△351)
II 固定資産				
1 有形固定資産				
建物	9,065,264,134	9,142,656,950	77,392,816	
減価償却累計額	2,170,428,341	2,170,428,341	0	
構築物	548,287,531	630,432,396	82,144,865	
減価償却累計額	876,148,641	876,148,641	0	
機械装置	583,476,644	621,240,563	37,763,919	
減価償却累計額	97,146,324	83,767,146	△ 13,379,178	
車両運搬具	94,559,899	82,378,853	△ 12,181,046	
減価償却累計額	2,162,755	2,162,755	0	
工具器具備品	2,054,617	2,076,244	21,627	
減価償却累計額	1,061,514,424	1,486,635,470	425,121,046	新規取得(487,440)、除却(△62,319)
リース資産(工具器具備品)	666,201,227	794,143,893	127,942,666	
減価償却累計額	676,384,423	722,641,343	46,256,920	新規取得分(50,278)、リース期間満了による除却(△4,021)
立木竹	267,944,856	412,812,797	144,867,941	
減価償却累計額	4,004,000	3,958,000	△ 46,000	檜1本
土地	6,340,000,000	6,340,000,000	0	
2 無形固定資産				
電話加入権	252,000	252,000	0	
3 投資その他の資産				
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0	
固定資産合計	10,000,000	10,000,000	0	商工債1口
資産合計	9,075,516,134	9,152,908,950	77,392,816	
	12,524,187,648	11,670,675,979	△ 853,511,669	

(単位:円)

【貸借対照表】 負債の部	平成23年度①	平成24年度②	増減額(②-①)	備考(単位:千円)
I 流動負債				
運営費交付金債務	3,314,796,500	640,892,026	△ 2,673,904,474	
未払金	2,761,843,563	-	△ 2,761,843,563	独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づく収益化(△1,759,247)、前年度債務△1,124,145(収益化(△638,657)、資産見返負債振替(△485,488))、24年度予算債務計上(2,721,013)、24年度債務△2,599,465(収益化(△2,597,513)、資産見返負債振替(△1,951))
未払費用	361,072,081	438,689,459	77,617,378	業務経費関係(109,287)、一般管理費関係(5,264)、退職金(△36,934)
未払消費税等	27,389,279	24,848,917	△ 2,540,362	給与関係(超勤、社会保険料事業主負担分)(△1,428)、光熱水費(△1,161)
前受金	1,146,500	393,800	△ 752,700	
預り金	829,200	728,700	△ 100,500	
短期リース債務	24,426,750	21,895,373	△ 2,531,377	源泉所得税(△2,302)、地方税(△514)、社会保険料(309)
	138,089,127	154,335,777	16,246,650	24新規リース資産分(14,967)
II 固定負債				
資産見返負債	773,382,682	949,256,662	175,873,980	
資産見返運営費交付金	495,230,026	785,552,830	290,322,804	
長期リース債務	495,230,026	785,552,830	290,322,804	24取得運営費交付金債務振替(487,440)、資産見返交付金戻入(△197,117)
負債合計	278,152,656	163,703,832	△ 114,448,824	既存リース資産短期振替(△139,369)、新規リース資産計上(24,920)
	4,088,179,182	1,590,148,688	△ 2,498,030,494	
純資産の部				
I 資本金				
政府出資金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
II 資本剰余金				
資本剰余金	△ 737,291,505	△ 851,610,472	△ 114,318,967	
損益外減価償却累計額(△)	649,497,666	603,860,756	△ 45,636,910	
損益外減損損失累計額(△)	△ 1,385,403,171	△ 1,454,085,228	△ 68,682,057	
	△ 1,386,000	△ 1,386,000	0	電話加入権分
III 利益剰余金				
積立金	6,753,321	1,765,591,113	1,758,837,792	
当期末処分利益又は未処理損失(△)	9,093,905	6,753,321	△ 2,340,584	
(うち当期総利益又は総損失(△))	△ 2,340,584	1,758,837,792	1,761,178,376	
純資産合計	8,436,008,466	10,080,527,291	1,644,518,825	独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づく収益化(1,759,247)、リース会計による損益差額(1,932)
負債純資産合計	12,524,187,648	11,670,675,979	△ 853,511,669	

(単位:円)

【損益計算書】	平成23年度①	平成24年度②	増減額(②-①)	備考(単位:千円)
経常費用				
業務経費	3,094,695,561	3,098,924,439	4,228,878	
給与手当	750,202,915	672,114,941	△ 78,087,974	
退職給付費用	113,329,800	65,039,700	△ 48,290,100	
法定福利費	116,400,951	115,213,229	△ 1,187,722	職員分(△3,086)、非常勤職員等分(1,899)
備品費	3,903,302	838,892	△ 3,064,410	
交際費	0	0	0	
雑給	262,453,011	268,899,865	6,446,854	非常勤職員手当(14,977)、事務補助員手当(△4,908)、紛争解決委員会委員手当等(△3,622)
福利厚生費	2,743,130	3,077,240	334,110	
旅費	70,787,783	70,266,515	△ 521,268	
会議費	560,331	403,282	△ 157,049	
賃借料	160,504,222	158,955,022	△ 1,549,200	研修会場借料(△4,878)、〒-センター(2,478)、病院端末(625)
消耗品費	60,089,382	48,348,846	△ 11,740,536	各地域配布P10-NET端末用トーカーリッジ(△4,215)、商品テスト検体等(△4,560)
通信運搬費	161,861,240	178,461,640	16,600,400	P10回線使用料(9,445)、電が関WAN(△3,634)、放射能測定器地方配備関係(12,353)、消費生活相談専門家巡回・震災派遣事業関係(△1,417)
印刷製本費	12,873,904	43,151,474	30,277,570	「くらしの豆知識」等たな卸資産振替増(40,732)、リチウム電池(4,160)、P10-NETマニュアル(2,981)、「国民生活」(△7,648)、「くらしの豆知識」(△3,754)、消費生活相談専門家巡回事業関係(△4,061)
水道光熱費	25,032,895	23,912,570	△ 1,120,325	
交通費	2,690,581	2,335,029	△ 355,552	
外部委託費	574,476,882	592,258,368	17,781,486	PC-LANの更新(44,725)、P10-NETの分析(6,080)、P10-NETのリニューアル変更(△92,933)、医療機関ネットワーク構築(34,012)、事故情報DBのリニューアル変更(7,329)、PC-LAN機器設定等(5,474)、業務支援システム等改修(△3,154)、統合認証システム構築関連(△11,836)、P10-NET端末導入(25,745)
販売手数料	11,950,212	5,212,205	△ 6,738,007	「月刊国民生活」(△6,219)、「くらしの豆知識」(△321)
租税公課	75,400	104,500	29,100	
保守・修繕費	278,233,005	267,205,257	△ 11,027,748	個人情報DB保守(△1,548)、病院情報DB(△1,050)、商品テスト設備維持関連(△1,230)、会議室の整備(△2,438)
支払手数料	13,845	6,712	△ 7,133	
支払保険料	14,207,090	13,517,850	△ 689,240	消費生活相談専門家巡回・震災派遣事業関係傷害保険(△739)
支払報酬	207,630,433	221,787,098	14,156,665	消費生活相談専門家巡回・震災派遣事業関係(36,719)、震災110番関係(△12,412)、消費生活相談員養成講座等講師(△6,738)、国民生活執筆(△1,843)、リサーチ作成(△720)
図書費	20,266,256	11,849,371	△ 8,416,885	「消費者六法」購入(△2,927)、消費生活相談専門家巡回事業関係(△4,447)
その他	5,447,831	4,041,952	△ 1,405,879	ネット関係研修受講料(△848)
減価償却費	238,961,160	331,922,881	92,961,721	リース資産分(13,349)、リース以外分(79,612)

(単位:円)

【損益計算書】	平成23年度①	平成24年度②	増減額(②-①)	備考(単位:千円)
一般管理費	495,078,835	438,244,931	△ 56,833,904	
役員報酬	68,466,621	61,371,148	△ 7,095,473	
給与手当	154,106,676	145,101,521	△ 9,005,155	
退職給付費用	23,961,800	0	△ 23,961,800	
法定福利費	27,416,513	27,449,989	33,476	役員分(△243)、非常勤職員等分(277)
備品費	508,809	80,503	△ 428,306	
交際費	155,103	80,647	△ 74,456	
雑給	2,015,912	3,150,986	1,135,074	非常勤職員手当(1,857)、事務補助員手当(△642)
福利厚生費	2,978,907	3,358,187	379,280	健康診断(426)
旅費	1,592,650	904,670	△ 687,980	
地代家賃	44,309,926	45,331,158	1,021,232	土地使用料(1,184)
会議費	16,248	14,966	△ 1,282	
賃借料	317,299	308,835	△ 8,464	
消耗品費	6,862,020	6,304,942	△ 557,078	
通信運搬費	3,082,910	2,615,942	△ 466,968	
印刷製本費	318,505	457,613	139,108	
水道光熱費	13,899,950	17,279,247	3,379,297	電気(相模原1,217、東京1,361)
交通費	3,095,271	2,559,003	△ 536,268	
外部委託費	72,306,531	57,229,549	△ 15,076,982	派遣職員(△1,639)、総合管理業務(相模原事務所△8,563、東京事務所△6,104)
租税公課	22,638,000	20,953,000	△ 1,685,000	納付消費税(△1,112)、相模原事務所固定資産税(△570)
保守・修繕費	23,359,264	22,298,059	△ 1,061,205	相模原事務所中央監視装置ターボ-ス設定変更(△997)
支払手数料	2,856,515	3,156,625	300,110	
支払保険料	209,240	209,240	0	
支払報酬	3,780,750	2,402,750	△ 1,378,000	法律コカサ行インク(△1,044)、産業医(△483)
図書費	1,583,125	918,843	△ 664,282	加除式法規集等購読見直し
その他	1,560,240	1,599,430	39,190	
減価償却費	13,680,050	13,108,078	△ 571,972	
財務費用				
支払利息	8,333,165	6,903,771	△ 1,429,394	
経常費用合計	3,598,107,561	3,544,073,141	△ 54,034,420	
経常収益				
運営費交付金収益	3,317,999,027	4,995,417,017	1,677,417,990	
業務収益	136,870,905	98,264,307	△ 38,606,598	
図書雑誌出版収入	101,203,665	75,747,287	△ 25,456,378	「くらしの豆知識」(△3,302)、「月刊国民生活」(△18,129)、リフレット(△2,932)
研修・宿泊収入	35,667,240	22,517,020	△ 13,150,220	研修宿泊収入(△4,803)、外部宿泊収入(△6,061)、企業トップセミナー(△1,953)
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金戻入	117,449,786	197,116,742	79,666,956	

(単位:円)

【損益計算書】	平成23年度①	平成24年度②	増減額(②-①)	備考(単位:千円)
財務収益	10,970,230	2,792,552	△ 8,177,678	
受取利息	8,924,189	2,052,844	△ 6,871,345	利子収入(△6,871)
有価証券利息	2,046,041	739,708	△ 1,306,333	
雑益	12,825,121	10,295,140	△ 2,529,981	会議室使用料(△1,215)、建物使用料(△657)
経常収益合計	3,596,115,069	5,303,885,758	1,707,770,689	
経常利益又は経常損失(△)	△ 1,992,492	1,759,812,617	1,761,805,109	独法会計基準第81第3項に基づく収益化(1,759,247)、リース会計による損益差額(1,932)固定資産除却に伴う会計処理(627)
臨時損失				
固定資産除却損	348,092	974,825	626,733	パソコン等除却
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 2,340,584	1,758,837,792	1,761,178,376	